

令和8年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

第1学年の
学 級 数

7

教育局 石狩

北海道北広島高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
国 語	現 代 の 国 語	2	2			2
	言 語 文 化	2	2			2
	論 理 国 語	4		2	2	4
	文 学 国 語	4				
	国 語 表 現	4				
	古 典 探 究	4		2	2～3	4～5
	○ 発 展 現 代 文	2			0～2	0～2
	○ 国 語 応 用	3			0～3	0～3
地 理 歴 史	地 理 総 合	2		2		2
	地 理 探 究	3			0～4	0～4
	歴 史 総 合	2	2			2
	日 本 史 探 究	3			0～7	0～7
	世 界 史 探 究	3			0～7	0～7
公 民	公 共	2	2			2
	倫 理	2			0～4	0～4
	政 治 ・ 経 済	2			0～4	0～4
数 学	数 学 I	3	3			3
	数 学 II	4	1	3		4
	数 学 III	3			0～5	0～5
	数 学 A	2	2			2
	数 学 B	2		2		2
	数 学 C	2		1		1
	○ 発 展 数 学 I	2			0～2	0～2
	○ 発 展 数 学 II	2			0～2	0～2
	○ 数 学 応 用	2			0～2	0～2
理 科	科 学 と 人 間 生 活	2				
	物 理 基 礎	2	2			2
	物 理	4			0～6	0～6
	化 学 基 礎	2		2		2
	化 学	4			0～6	0～6
	生 物 基 礎	2	2			2
	生 物	4			0～6	0～6
	地 学 基 礎	2			0～2	0～2
	地 学	4				
	○ 応 用 科 学	3			0～3	0～3
保 健 体 育	体 育	7～8	2	3	2	7
	保 健	2	1	1		2
芸 術	音 楽 I	2	2			0～2
	音 楽 II	2				
	音 楽 III	2				
	美 術 I	2	2	2		0～2
	美 術 II	2				
	美 術 III	2				
	工 芸 I	2				
	工 芸 II	2				
	工 芸 III	2				
	書 道 I	2	2			0～2
	書 道 II	2				
	書 道 III	2				
	○ 総 合 芸 術	3			0～3	0～3
外 国 語	英語コミュニケーション I	3	3			3
	英語コミュニケーション II	4		4		4
	英語コミュニケーション III	4			4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2	2			2
	論 理 ・ 表 現 II	2		2		2
	論 理 ・ 表 現 III	2			2	2
	○ 英 語 アドバンスト	3			0～3	0～3
家 庭	家 庭 基 礎	2	2			2
	家 庭 総 合	4				
情 報	情 報 I	2		2		2
	情 報 II	2				
理 数	理 数 探 究 基 礎	1				
	理 数 探 究	2～5				

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
音楽	ソルフェージュ	2～4			0～2	0～2
	器楽	2～8			0～2	0～2
美術	素描	2～6			0～2	0～2
	構成	2～4			0～2	0～2
各学科に共通する各教科・科目の計			30	30	26～30	86～90
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0～4	0～4
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	3
合 計			31	31	31	93
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項						
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学 期 の 区 分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学 期 の 区 分 ご と の 単 位 修 得 の 認 定		○ 1 実施している 2 実施していない
1 単 位 時 間 の 弾 力 化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()			
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している 2 実施していない			
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備 考			1 学習指導要領において、履修順序が示されている科目は、そのとおり履修すること。 2 火曜日と木曜日は50分×7時間で実施する。 3 1年次における数学Ⅰ、数学Ⅱの履修と修得について、数学Ⅰ(3単位105時間)を終了後に、数学Ⅱ(1単位35時間)を実施。 4 1年次芸術について、「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」の中から必ず1科目選択し、履修する。 5 化学を選択する場合は化学基礎を前期で履修し化学を後期に履修する。			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。